

土砂災害から身を守る
警戒避難3ステップ

Step1

どこから逃げるか
を知る

自分の住む家が、土砂災害の恐れがある区域の中か確認しましょう。

Step2

いつ逃げるか
を知る

「いつ避難を始めるか」気象などの各情報から判断しましょう。

Step3

どこへ逃げるか
を知る

避難するとき、どこへ逃げればよいのか、予め知っておきましょう。

広島県土砂災害パンフレットから

6月がはじまりました。国土交通省では、梅雨や台風の時節を迎えるにあたり、国民一人一人が土砂災害防止及び被害の軽減の重要性について認識し、理解が深められるよう毎年6月を「土砂災害防止月間」としています。

広島県は、土砂災害の危険箇所が日本で一番多い県です。昨年の西日本豪雨では、竹原市でも多くの被害と、尊い命が失われました。しかし、突発的な豪雨は増加傾向で、予測が困難な状況であり、今後も、いつ、どこで災害が発生するか分かりません。普段から土砂災害に対する備えをしておくことで、被害を未然に防ぎ、軽減することができず。

6月は
土砂災害防止月間たけはら
災害復旧かわら版

発行：竹原市建設部
第3号

災害復旧工事
今年度発注予定を公表

先月、今年度に竹原市が発注を予定している災害復旧工事を公表しました。道路や河川の護岸の復旧工事が51件、橋梁の災害復旧工事が5件、がけ崩れの対策工事9件、農地・農業用施設の災害復旧が28件、計93件、概算総額約17億8百万円余りとなりました。

また、広島県からも主な災害復旧工事の発注の見通しとして、大きな被害が発生した、東野町中条川や、賀茂川支川などの砂防堰堤工事、新庄町片山谷地区、仁賀町下仁賀地区、吉名町小平方地区（観音谷地区を含む）の急傾斜対策工事について第1四半期での発注見通しが示されています。

なお、今回の予定は、5月時点でのものであり、今後の入札状況や工事の進捗状況などを踏まえ、予定は変わることがあります。



▲東野町 中条川被害直後の空撮

令和元年度 広島県発注予定 (令和元年5月現在)

案件名	箇所	概要	時期
仮屋谷川災害関連緊急砂防工事	港町	砂防堰堤	第1四半期
下仁賀地区災害関連緊急急傾斜地崩壊対策工事	仁賀町	法枠工	第1四半期
賀茂川水系 中条川 災害関連緊急砂防工事	東野町	砂防堰堤	第1四半期
賀茂川水系 片山谷川 砂防設備災害復旧工事(第5205号)	新庄町	ブロック積工	第1四半期
賀茂川水系 賀茂川支川7 災害関連緊急砂防工事	西野町	砂防堰堤	第1四半期
賀茂川水系 賀茂川支川8 災害関連緊急砂防工事	西野町	砂防堰堤	第1四半期
小平方地区災害関連(観音谷地区含む)緊急急傾斜地崩壊対策工事	吉名町	法枠工	第1四半期
片山谷862地区 災害関連緊急急傾斜地崩壊対策工事	新庄町	法枠工	第1四半期

※広島県ホームページから出展

契約済
契約済

契約済

令和元年度 竹原市発注予定 (令和元年5月現在)

項目	件数	概算額
道路・河川災害復旧	51	8億7200万円
橋梁災害復旧	5	2億5100万円
がけ崩れ対策	9	3億7400万円
農地・農業用施設災害復旧	28	2億1100万円
計	93	17億0800万円

※発注予定は、5月時点での発注予定であり、今後の天候や入札、工事の進捗状況などにより、その内容は変わることがあります。

土砂撤去後



被災直後(子ども広場南側から)



土砂撤去後



被災直後(子ども広場北側から)

※写真左が賀茂川下流側、
右が仁賀ダム方面、橋の架
かる正面の河川が、戸石方
面、有屋谷川

▼浚渫後



▲浚渫前

仁賀生活改善センター前の賀茂川と有屋
谷川の合流点は、玉石が混じった大量の土
砂で埋塞しました。この度、広島県による
浚渫作業が完了し、きれいな河川に戻りま
した。これからも、埋塞が多く越水のおそ
れが高いところから順次、浚渫を実施、要
望していきます。

高崎町 バンブー・ジョイ・ハイランド 子ども広場一部復旧

バンブー・ジョイ・ハイランドの子ども広場では、
背後の斜面が崩れ大量の土砂が流入し、一部が利用
できなくなっていました。この度、流入した土砂の
撤去と、新たな遊具の整備が完了し、4月から一部
区域を除き、利用頂けるようになりました。

二級河川賀茂川 仁賀生活改善センター前 浚渫完了



▶復旧完了後

今年1月から
着手していた、
新庄町の末宗川
の最下流、賀茂
川の合流点付近
の護岸復旧工事
が終了しました。
降雨でも安心し
てお過ごし頂け
る様になりました。
他の被災箇
所も引き続き復
旧工事を進めま
す。



被災直後

新庄町 末宗川 護岸 復旧完了

土木農業施設 の復旧状況 (5月現在)	契約済・工事中(件)		復旧完了(件)	
	公共土木施設 (道路・河川など)	36	45	
	農林業施設 (農地・林道など)	7	6	
	計	43	51	

※復旧完了した工事には、浚渫など応急工事が含まれます。